

福井県公安委員会 開催概要

令和4年12月16日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 福井県警察における警察犬の現状及び第63回嘱託警察犬等審査会の開催結果

県警察から、福井県警察における警察犬の現状及び令和4年10月22日に実施した第63回嘱託警察犬等審査会の結果について報告があった。

委員から、「一時期より嘱託警察犬が減少している。ペットブームの中、警察に協力したいと思っている人はいると思うので、広報啓発活動を積極的に展開して、嘱託警察犬を増やしていくことが必要だと思う。」との発言があった。

委員から、「最近では認知症の高齢者の行方不明事案が多いと思うが、そのような場合、警察犬も捜索に出動するのか。」との発言があり、県警察から「高齢者の行方不明事案については、原臭があつて近くにいる可能性が高い場合は出動している。」との説明があった。

委員から、「指導者の方の高齢化が問題視されているようで、後継者の育成も今後の課題だといえる。盲導犬に比べると、警察犬は馴染みが薄いように思えるので、認知度を高めるためにも、県民ともっと身近に触れ合える機会があれば良いと思う。」との発言があった。

(2) 広域緊急援助隊の活動

県警察から、広域緊急援助隊の活動について、中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加結果を含めて報告があった。

委員から、「近年の自然災害は甚大化する傾向にある。このような訓練を通じて、人命救助において最大限の力が発揮出来るよう頑張っていたきたい。」との発言があった。

委員から、「福井県は雪国であり、最近でも幹線道路が寸断された雪害に見舞われている。土砂災害だけではなく、雪害への対策もお願いしたい。」との発言があった。

委員から、「災害派遣部隊に、即応部隊と一般部隊があることを知った。合同訓練は素晴らしい内容であり、来年は福井県で実施されるとのことなので、県民への広報活動もしっかりと行っていただきたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 令和4年10月、11月中の「警察あて苦情」

令和4年10月及び11月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(2) 福井県少年指導委員運営規程の一部改正

福井県少年指導委員運営規程の活動区域及び配置人員の見直し等に係る一部改正について説明を受けた。

(3) 福井県少年指導委員の解職

福井県少年指導委員の解職について説明を受け、これを決裁した。

(4) 集団行動に関する許可事務専決状況報告

令和4年11月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

(5) 公安委員会あて苦情

公安委員会に寄せられた苦情の受理について説明を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日（12月16日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等7件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。